

目標達成計画

作成日: 平成26年 3月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者・家族等からの意見・要望がなかなか聞けない。	利用者の意見等はもちろんのこと、家族の意見等も出やすい環境づくりを行う。	利用者の皆様には日頃より耳を傾け、些細なことも聞き逃さない様に努める。またご家族様には、毎月のお便りの中で気軽に何でも相談して頂けるようお願いしたり、来訪時も相談等ないかお尋ねしたり、行事等にも積極的に参加していただき、話やすい環境を作っていきたい。	12ヶ月
2	35	○災害対策 夜間時の災害等が大きな課題です。限られた職員でどれだけ対応できるか、検討が必要。	夜間時に起きる災害等で、利用者様に被害が及ばない様に、速やかに対応できるように取り組みを行う。	夜間を想定して、さまざまなシミュレーションを行い、災害時の手順を決め、職員がしっかり把握することで、被害を出さない様に努める。	12ヶ月
3	49	○日常的な外出支援 限られた職員の中で、外出を行うのが困難。	バスを使った外出を毎月1回くらいは計画をし、それ以外は、短い時間でも、近所を散歩できるような支援を行いたい。	梅の花や桜の花が咲くころなどに、季節を感じられる外出の計画をたてて、弁当などを持って出かける。またそれ以外では業務の時間が空いたときに一人でも近場で散歩などの外出支援を行っていききたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。